

# 碩 心

社団法人 日本詩吟学院 岳風会 認可  
神奈川 碩 心 会 発 行

10年 2月現在 会員数  
逗子地区 140名  
葉山地区 212名  
大船地区 33名  
(合計) 385名

10年 2月 (307号)  
発行 藤 岳 者 相  
編輯 集 岳 者 愛  
中 村 岳 愛

## 予定行事

○碩心会春期審査会

日時・3月8日(日)10時より

会場・逗子市立図書館ホール

○第4回全国優秀吟者吟詠大会

日時・3月22日(日)

会場・九段会館ホール

## 県本部 青少年育成の日の御案内

21世紀に向かい、青少年育成のため、本年度の青少年育成の日に、左記行事を計画、実施されることになりました。

記

日時・3月29日(日)9時30分集合

乗 船・JR大船駅観音様側タクシー乗場辺

行き先 大船観音、フラワーセンター、鎌倉シネマワールド等

会 費 18才以下無料、19才以上は鎌倉シネマワールド料金各自負担

参 加 青少年会員とその家族、青少年担当者、付き添い者

※各会の参加者内で責任者名を明記

メ切り・2月22日(日)

碩心会は(松井正岳)方へ  
問い合わせ 五六一九二二二(自宅)又は  
申し込み 七一一二五三七(勤務先)へ

・当日は集合人員の確認をすませ、大船観音に向かい出発。観音前で、学問成就を祈って「勸学」を合吟することになります。

・鎌倉シネマワールド入場料(一、六〇〇円)は団体扱いで一括購入の為当日係りに納入。

## 高段者審査法一部改正の件

高段者(皆伝、九段、十段)の審査は、県本部で各会とりまとめ、例年二月の厳寒期に行われてきましたが、高齢者の方々に配慮し、次のように改正されることになりました。

記

四月三十日現在で満八十才になる方は、前年の秋の、各会の審査会(初段〜八段迄)の時に受審できることになりました。(許証部)

## 総伝認許(10年1月1日付)

21(岳春)大石元枝 27(岳峰)渡辺秀子  
29(岳珠)笠原るり子 35(岳浩)鈴木告夫  
40(岳邦)網川金治

おめでとうございます。

## 県本部役員新春の集い

中村 岳 愛

一月四日〜五日、愛知西浦温泉一泊の懇親旅行が行われ、当会からは加藤会長以下六名が参加し、七十余名の参加者はバス二台に乗りこみ、車中は楽しいおしゃべりやら歌でにぎわい、豊川稲荷に初詣り、ホテルに到着。ゆつくり温泉につかり、夜は膳を囲んでの紅白歌合戦等で、大いにもりあがりました。

翌五日の朝、思いがけなく、三河湾を一望にのぞむホテルの窓から、海面から刻々と昇るすばらしい太陽をみる事ができました。あまりのすばらしさに一同歓声をあげ感激、来た甲斐あったと喜びあいました。今回の心に残る忘れられない思い出となりました。満足いっぱいホテル出発。八丁味噌工場見学等、又山を登りつめた立派な一畑山薬師寺に詣り、帰路は富士を身近に、右に左に眺めながら、無事に楽しい旅行は終わりました。

俳句 山口 岳 夕

寿ぎし五日の太陽杓正す

淑気満つ三河の海へ大日輪

しづしづと五日の日輪海染むる

## 雪の中の初吟会

企画部 上村 象 岳

二、三日前から、場合によっては雪になるかもしれないとの天気予報に、やきもきしながら、夜遅くトイレの窓からのぞくと雪が降っていました。一週間前の雪は突然で交通が混乱しましたが、明朝は多分朝からの雪なので、交通機関も万全を期して対処して、混乱は無いだろうと良い方に勝手に解釈して眠りに就きました。

ところが、朝起きてみて「これは大変」と思いましたが、実施するしか方法は無いと判断、果してあちこちから問い合わせの電話がかかり、対応やら、準備やらに手間どって、八時三十五分に会場に着いたら、担当支部の方々は、もう準備に忙しく働いていられたました。この分だと、役員だけの初吟会になるのではと心配しましたが、時間までには212名中120名程が集まり、開会を十分程延期して、最終的には140名の方々が参加して下さいました。遠くで来れない方、ご高齢で無理な方、やむを得ず参加できなかった方々には残念でした。

加藤岳洵副会長の開会の言葉で始まり、会長の年頭の挨拶、碩心会の大合唱とつづき、各支部の吟始め、指導者の合吟と進み、又この雪の悪天候にもかかわらずご列席いただきました第二地区長、加藤岳心先生の力強い吟詠に感動しました。

副会長以上の吟詠、白井紅舟会会長、高橋之香佳香会会長の華麗な祝舞も無事に終了し、乾杯となり、この頃雪も小降りとなり、気分もすっきり新年会の雰囲気となり、懇親会も殊の外盛り上がりを見せ、千葉副会長の閉会のことばで終了する事ができました。

一時はどうなる事かと心配いたしましたが、担当の逗子A、逗子B、桜山、悠吟の各支部の方々の昨年暮からの準備や、早朝よりの雪の中での準備にと、例年にないご苦勞をおかけいたしました。午後二時半、早めに片付け、初吟会を完了いたしました。企画部として、無事終了しましたことを感謝申し上げます。お帰りの際には、まだまだ雪が降り続いていますが、後日事故災害の届け出もなく、ほっとしている次第です。

感謝

## 李白 (その2)

先月号で李白のことを書いてみたが、私は李白にも、杜甫に似た悲歌があるのだということ、次の歌で思った。

長安一辺の月 萬戸衣を擣つうの声

秋風吹き尽さず 総て是れ玉関の情

何れの日か胡虜を平らげ

良人遠征を罷めん

涯しない大草原の続く、中央アジア地域と領内との境、甘肅省敦煌の西に、玉門関という関所が、遠く漢の時代から設けられてあったが、この辺は砂漠みたいところで、こういう淋しい辺境に兵隊は追いやられ、何時帰ってくるかも分らない。留守をまもる妻子等が玉門関の事を思っている気持はどうであろうと、その悲しさを、長安の月に寄せて、李白は詠んでいるのである。  
李白は支那大陸の放浪詩人として62才で旅先の縁類の家で淋しく死んだ。

白髮三千丈

愁いによつてかくの如く長し

知らず名鏡のうち

何れの処にか秋霜を得たる

## 雪中梅を見る (1/13頁)

寺門 静軒

寒糞かんさ立ち尽くす水の涯

雪益ます加わる時興益ます加わる

香骨かうこつ吟身いんみながら清絶

雪中人は対す雪中の花

(語 釈)

(香骨)梅をいう。(吟身)詩を吟ずる人。

自己を指す。(清絶)すぐれてよし。

(和歌訳)

梅匂ふ 水辺に雪の 降りしきて

養着やうちやくしままに 見つつかあかなく

## 常盤孤を抱くの図 (1/32頁)

梁川 星巖

雪は笠檐りやうえんに灑まいで風袂まそを捲く

呱呱いっかん乳にを覓もとむる若為わかの情ぞ

他年たねん鉄拐てつかい峰頭ほうとうの險

三軍を叱咤ちつかするは是れ此の声

(和歌訳)

抱かれて 吹雪の中に 泣きぬしが

今三軍を 指揮せむと立ちぬ

(和歌訳) 新田 治子

## 梅干しのうた

二月・三月花ざかり

うぐひす鳴いた春の日の

たのしい時もゆめのうち

五月・六月実がなれば

枝からふるひおとされて

きんじよの町へ持出され

何升何合はかり売り

もとよりすっぱいこのからだ

しほにつかつてからくなり

しそにそまって赤くなり

七月・八月あつころ

三日三ばんの土用ほし

思へばつらいことばかり

それもよのため人のため

しわはよつてもわかい気で

小さい君らのなかま入り

うんどう会にもついて行く

ましていくさの時

なくてはならぬこのわたし

※右の歌は、明治43年から使われていた、尋常小学読本の巻五に「うめぼし」という題名で載っていたという。

平成10年碩心会初吟会決算書

| 出席者： 会員 210名、 招待者 2名、 計 212名                  |   |  |   |                                      |
|---|---|--|---|--------------------------------------|
| 収入の部  |   | 支出の部   |   |                                      |
| 摘要  | 金額  | 摘要   | 金額  | 備考                                   |
| 会費<br>3000円X210名<br>指導者会より<br>本部会計補助<br>前回繰越し | 630,000円<br>30,000円<br>70,000円<br>25,375円 | 返子会館関係<br>会場費 210,000円<br>カラオケ 5,000円<br>消費税 10,750円   | 225,750円  |                                      |
|   |   | お弁当代 1,500円X212  | 318,000円  | スズキヤ                                 |
| 寄付<br>加藤岳心先生<br>守谷岳環様<br>笠原商店様                | 10,000円<br>3,000円<br>清酒 2本                | 飲み物、つまみその他<br>ワンカップ 11,010円<br>ウーロン茶他 24,580円<br>ビール(大) 34,026円<br>つまみ 63,600円<br>フリザーブ+水 3,040円<br>みかん代 25,000円<br>消費税 6,812円 | 168,068円  | リカーズ<br>//<br>//<br>//<br>//<br>スズキヤ |
|   |   | 余興参加費、筆代<br>プロ、会場打合せ費<br>会場打議他コピ代<br>プロ、通信、連絡費<br>お通、お茶代<br>消耗品その他<br>お車代金<br>残  | 10,000円<br>3,000円<br>10,000円<br>5,000円<br>5,000円<br>2,000円<br>6,000円<br>5,557円<br>10,000円<br>0円 | 200人分<br><br>担当支部<br><br>担当支部<br>お客様 |
|   |   | 合計   | 768,375円  | 合計                                   |

残金 0円

企画部長  
" 副部長

上村 象岳  
内山 俊岳



傷病見舞金贈与撤廃について

昭和60年よりつづけてきた、入院一ヶ月以上の会員に対し、会として見舞金を贈与してきましたが、会の財政運営の観点から撤廃させていただきますことになりました。

(入会)

486 大野一郎 葉山町堀内一九五〇一九五

(東伏見) ☎〇四六八―七五―五七二八

487 角田勝彦 葉山町一色二〇二二

(下山口) ☎〇四六八―七五―一三二四

(退会)

88 鈴木容岳(逗子A) 228 木暮洋風(真澄)

256 川瀬幸風(逗子A) 305 渡辺穂山(逗子A)

388 松尾彰泉(逗子A)

四年に一度の冬季五輪が、二月七日から長野で開催されます。白銀の中、世界のトップスキーヤー達の活躍が待たれます。

四月は立春：とはいっても、寒の戻りという言葉があるように、一度緩んだ寒気がぶりかえすこともあり、まだまだ油断はできません。風邪などひかぬよう気をつけましょう。